

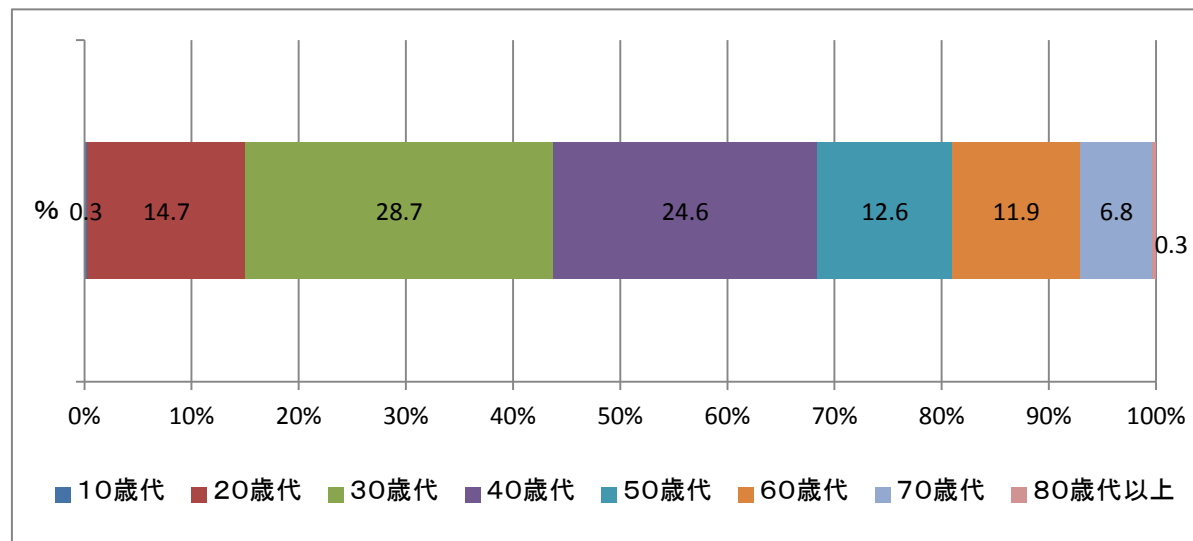
「インターネットモニター事業について」の調査結果

□ 調査期間 平成25年3月15日～平成25年3月21日

□ 調査の趣旨 平成24年度は計9回のアンケートを実施し、皆様から貴重なご意見をいただきました。いただきましたご意見は、各担当部署において施策の構築や見直しに活用させていただいています。
今回は、本年度最後のアンケートとして、インターネットモニター事業について、皆様のご意見をお聞きました。

□ 対象者数 293（平成25年3月15日現在）

(内訳)	人数	%
10歳代	1	0.3
20歳代	43	14.7
30歳代	84	28.7
40歳代	72	24.6
50歳代	37	12.6
60歳代	35	11.9
70歳代	20	6.8
80歳代以上	1	0.3
合計	293	99.9



□ 回答者数 175

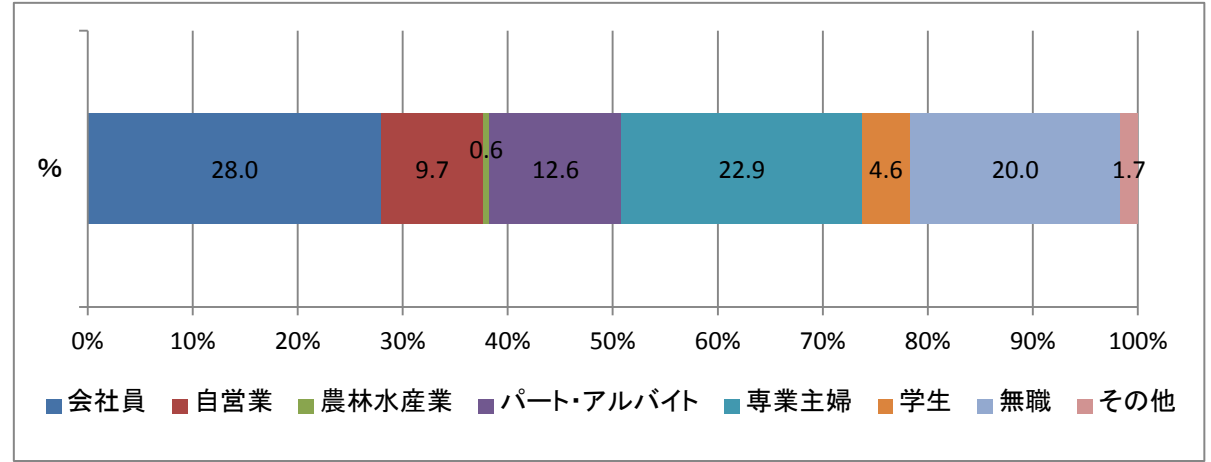
□ 回答率 59.7%（平成25年3月21日現在）

【ご職業】

回答	回答数	%
会社員	49	28.0
自営業	17	9.7
農林水産業	1	0.6
パート・アルバイト	22	12.6
専業主婦	40	22.9
学生	8	4.6
無職	35	20.0
その他	3	1.7
合計	175	100.1

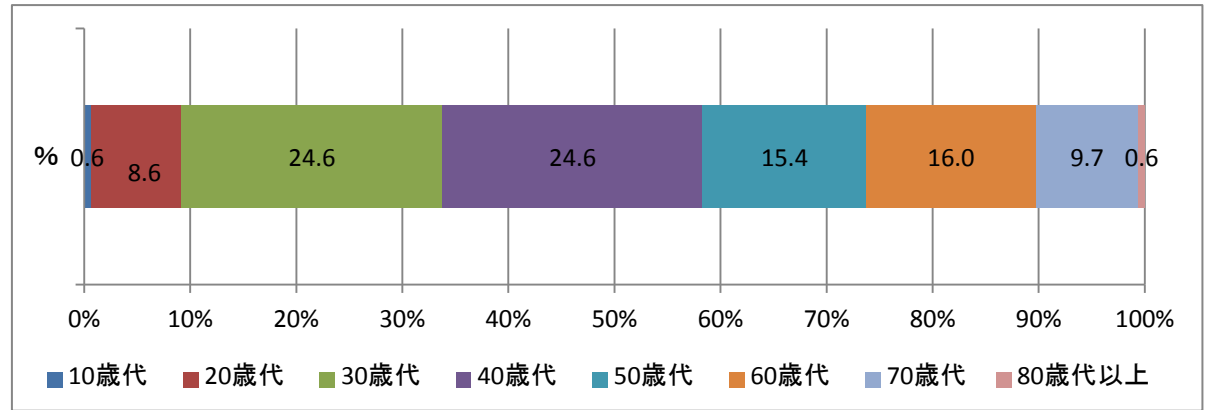
その他の職業

- ・団体職員
- ・フリーランス



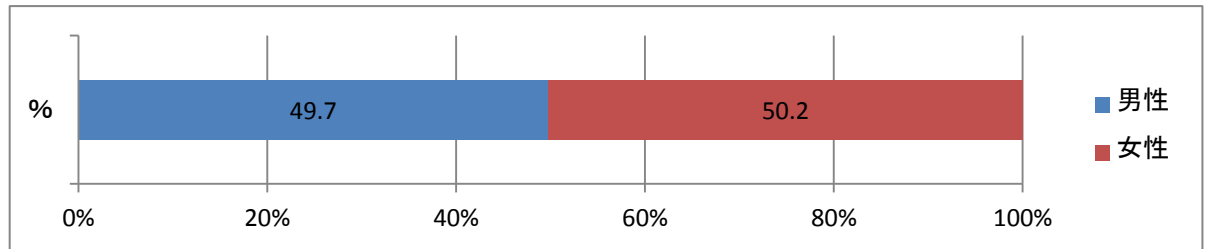
【年齢】

回答	回答数	%
10歳代	1	0.6
20歳代	15	8.6
30歳代	43	24.6
40歳代	43	24.6
50歳代	27	15.4
60歳代	28	16.0
70歳代	17	9.7
80歳代以上	1	0.6
合計	175	100.1



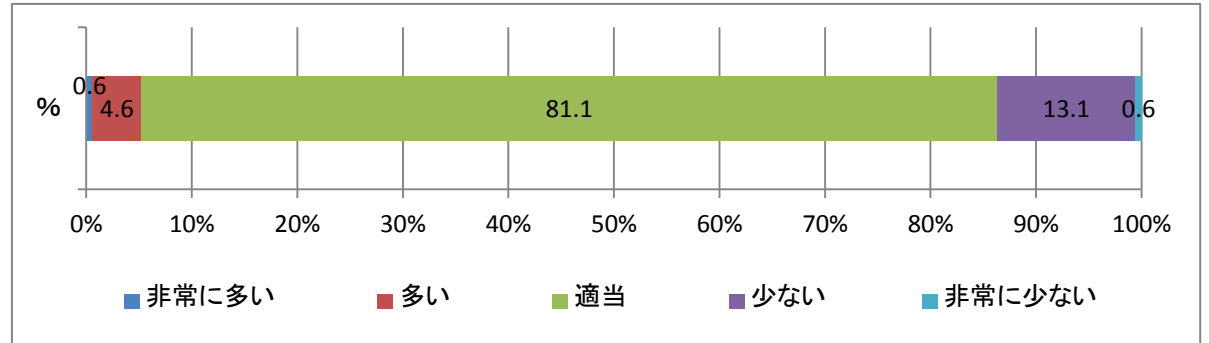
【性別】

回答	回答数	%
男性	87	49.7
女性	88	50.2
合計	175	99.9



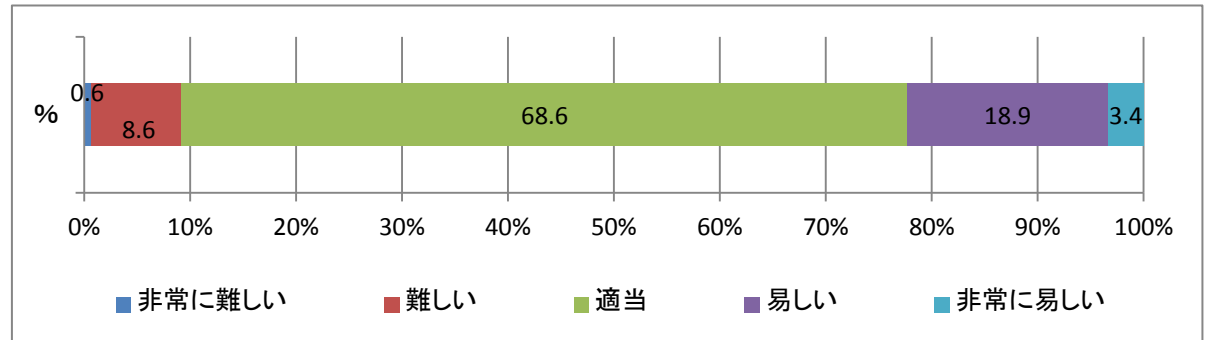
問1 現在、アンケート調査は月1～2回程度で実施していますが、アンケートの実施回数はいかがですか。

回答	回答数	%
非常に多い	1	0.6
多い	8	4.6
適当	142	81.1
少ない	23	13.1
非常に少ない	1	0.6
合計	175	100.0



問2 アンケートの内容はいかがですか。

回答	回答数	%
非常に難しい	1	0.6
難しい	15	8.6
適当	120	68.6
易しい	33	18.9
非常に易しい	6	3.4
合計	175	100.1



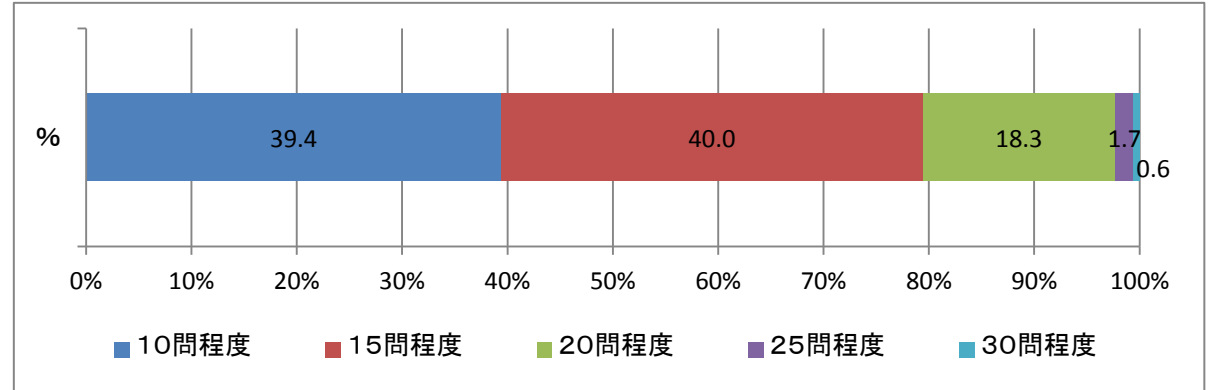
問2-1 「非常に難しい」「難しい」と回答された方は、難しい点についてご記入ください。

- ・ある程度の知識、見識がないと答えられない点がある。
- ・子どもがいないのに子育て関連の質問があったりする。
- ・身近なテーマでないから。
- ・言葉で記述するものが多い。
- ・色々和歌山の事を詳しく知っておかないと、答えにくい感じです。
- ・内容が思い浮かばない場合がある。
- ・自由に自分の意見を言うのが苦手なので。
- ・アンケートの内容についてもっと詳しい説明がほしい。

- ・知らない事業が多い。
- ・和歌山市のことで知らないことが多かった。
- ・理解できている事柄とそうでない事柄とがあるので。
- ・日常生活であまり関わることのない項目もあるので。
- ・関わりのない内容の時、答えようがない。
- ・まったく知らなかった内容が多かったです。勉強になりました。
- ・アンケートで初めて知った内容があった。
- ・知らない情報に対してもコメントを記載する所がある。

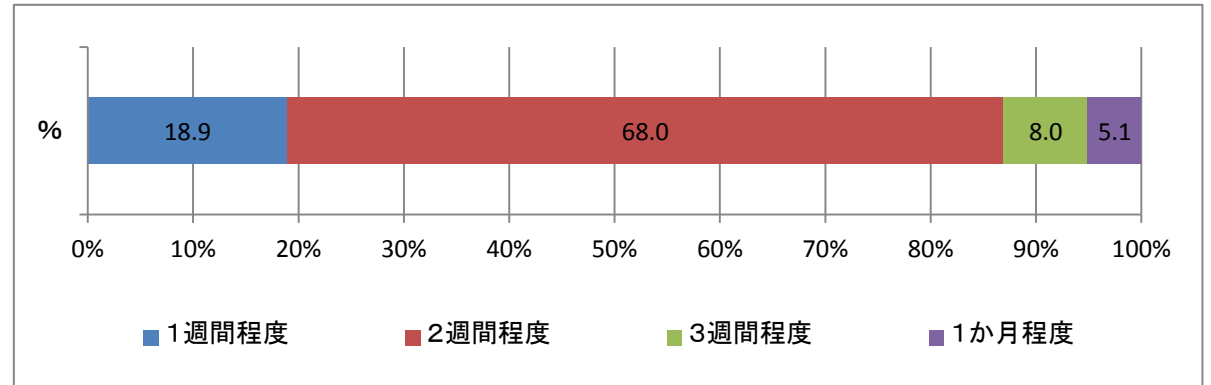
問3 基本情報を除いて、アンケートの設問数は何問程度が適当だと思いますか。

回答	回答数	%
10問程度	69	39.4
15問程度	70	40.0
20問程度	32	18.3
25問程度	3	1.7
30問程度	1	0.6
合計	175	100.0



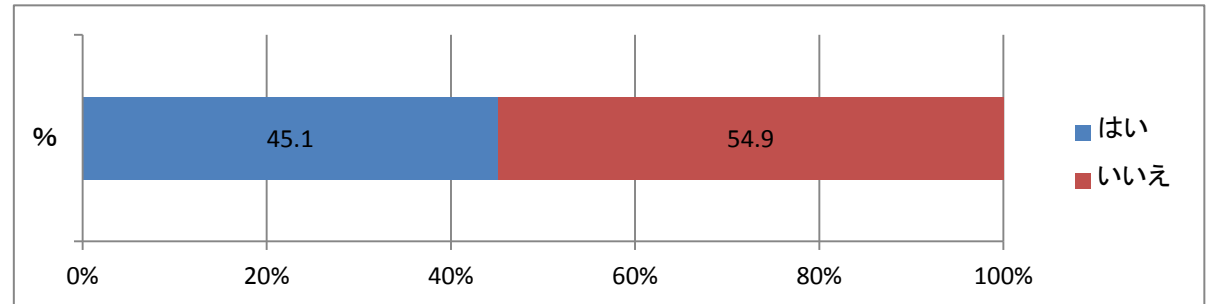
問4 現在、アンケートの回答期間は概ね2週間程度で実施していますが、回答期間はどの程度が適当だと思いますか。

回答	回答数	%
1週間程度	33	18.9
2週間程度	119	68.0
3週間程度	14	8.0
1か月程度	9	5.1
合計	175	100.0



問5 インターネットモニターのアンケート調査結果を市ホームページに掲載していますが、閲覧したことはありますか。

回答	回答数	%
はい	79	45.1
いいえ	96	54.9
合計	175	100.0



問6 インターネットモニターアンケート調査について、ご意見等がございましたらご記入ください。

主な意見を掲載しています(個人情報や固有名詞を除いて、原文に近い文章で掲載しています。)

- ・特にはないですが、役に立ててるのか疑問。
- ・市ホームページのどこに、アンケート調査結果を掲載してるのか、メールにリンク表示できませんか。
- ・設問数よりも質が重要。
- ・モニターの意見を聞くためにも頻繁に実施してほしい。
- ・もう少し深く入り込んだような調査があってもいいように思います。
- ・選択肢の真ん中以外なら意見を求められることが多く、真ん中にしてしまうことがある。意見を書いても書かなくてもにしてもらえたら、本当の本音を書きやすい気がします。
- ・インターネットモニター事業は、時間もかからず大変良い調査手段だと思います。ただ、詳細を聞きたい、話したい等の場合が多々あると思うので、調査回答内容から見てこれと思う具体例など個別に面談や会議をする環境を整える必要もあるのでは。
- ・広報広聴課としてアンケートが必要な場合は、実施回数や設問数に関係なくアンケートを実施してください。
- ・最初の「fromWAKAYAMASHI」を「和歌山市のアンケート」のほうが分かりやすいのでは。
- ・市政の事業がわかるので、これからもアンケート調査をして下さい。
- ・アンケート結果を市のHPIにアップしたとき、回答者にURLを含め掲載連絡メールをいただくと、すぐに見ることができるのでありがたいです。
- ・色々な方法で市民の意見を吸い上げることは大切だと思います。その一つとして、インターネットによるアンケートがあると思っています。引き続き実施して頂きたいと思います。
- ・もっと具体的な面まで質問すべきです。回答数が多くなってもより細かなデータが得られます。
- ・好きな時間に出来るので、大変いいと思う。
- ・色々な分野のアンケートお願いします。興味の対象が広がります。
- ・タイムリーな話題を取上げてくださる事を期待しております。例えば、PM2.5対策についての意見の募集等です。
- ・たまによくわからないアンケートがある。
- ・アンケート形式で「問われる」ことで、環境問題・少子高齢化(人口減少)問題・防災など、その問題を改めて和歌山市の問題として認識し、「どのような問題があるか」「どうすればより良くなるか」を考える良い機会となった。インターネットは書類形式のアンケートと違い集計・グラフ化等も自動化しやすいと思うので、今後どんどんモニター数を増やして欲しい。アンケートの結果、問題があるのに意見の相違や費用対効果の面で市が何の対策もできなかったとしても、「アンケート調査をする」事自体が「アンケートを返した人全員が同問題に関して意識し、解決策を模索する」＝「和歌山市が良くなる」ことになっていると思います。
- ・市政に興味がある方が参加していると思いますので、もう少し具体的な内容のアンケートもあると、満足感があるのではないかと思います。
- ・アンケート結果がどのように利用または、皆様に理解されているかといったことも発信してほしい。
- ・市ホームページの掲載場所がわかりません。
- ・モニター回答者の年齢層が30～40歳代で過半数前後を占めている場合が多いように感じられます。より幅広い市民の声が調査に反映されるよう、他の年齢層(特に、10～20代)へのアンケート参加を促して頂きたいと思います。
- ・アンケート結果を見ようとしたら、どこにあるか探すのに苦労した。見つけて見てみたが、字が細かくて全部見る気になれなかった。
- ・和歌山市のトップページから左メニューのインターネットモニターから見れますがどれぐらいの方が見ているのでしょうか。
- ・アンケート取ってみたら、の提案もあればよいのでは。
- ・意見の反映状況を示して欲しい。
- ・学校でも情報の時間があるので、未来の和歌山を作る子どもたちからの意見も聞けるように参加を促してはどうかと思う。小・中・高・大学生からの意見はどうかと思う。今の状況だとアンケート参加者がある年代にかたよってしまうと思う。
- ・アンケート結果を踏まえて、できる限りそれを市政に反映させていただきたいと思います。
- ・ホームページで掲載されてるのは知りませんでした。
- ・全体として悪くはないが、設問の立て方次第でどんな方向性でも出せる。あまり結果に信頼はおいてない。

☆皆様の貴重なご意見ありがとうございました。システム上対応できないこともありますが、皆様のご意見を参考にさせていただき、改善していきます。今後もインターネットモニターへのご協力をお願いします。